

ま ち の 話 題

豊岡

2009打ち水大作戦inたじま
みんなで一斉に打ち水して
真夏の気温を2度下げよう!

8月1日、市役所前の豊岡駅通りで「2009打ち水大作戦inたじま」(但馬県民局主催)が開催されました。

土ぼこりを防ぎ、夏場に涼を取ることができる「打ち水」は、ヒートアイランド対策の1つとして、但馬地域では2年前から「柳まつり」で稚児行列が通る前に実施しています。

当日は、柳まつりに訪れた約50人の参加者が、主催者が用意した城崎町の「二見の湧き水」を、ヒシャクで一斉にまきました。

効果はてきめんで、打ち水前には31・1度あった地面温度が27・8度に下がり、豊岡駅通りはしばしひんやりした空気に包まれました。



▲水まきを楽しむ参加者たち。皆さんも、暑い日は打ち水して気温を下げましょう

城崎

第33回城崎温泉ふるさと祭り

のどかな雰囲気
心も体も癒します!

8月4日、城崎温泉街で「第33回城崎温泉ふるさと祭り」が開催され、小雨が降る中、約2,500人の来場者でにぎわいました。

会場では、「城崎泉隊オンセンジャー」のステージショーや景品付きもちまきのほか、足で温泉の中から玉砂利をつかむ「足ゲツチ湯」、おいしいラーメン屋の「イケ麺倶楽部」など、ユニークな店もたくさん立ち並び、最後は、750発の花火が鮮やかに夜空を彩りました。遠方からの観光客も多く、毎年この時期に城崎を訪れる大阪府吹田市の秋山舞さんは、「旅館や温泉だけでなく、この町ののどかな雰囲気が好きです」と話していました。



▲浴衣を着て花火を鑑賞する姿は、夏の城崎の風物詩

竹野

ちびっこ宝さがし大会
何が見つかるかな?
砂浜には宝がいっぱい!

8月2日、竹野地域の竹野浜・弁天浜・切浜の3つの海水浴場で「ちびっこ宝さがし大会」が開催されました。

この大会は、地元のためだけの観光協会が小学生以下の子どもを対象に実施したイベントで、砂浜に埋められたカードを探し出し、そのカードに書いてある番号の景品と交換します。

切浜会場は小雨が降るあいにくの天気でしたが、「お母さん、取ったでー」「浮き輪だー」など、子どもたちの笑顔と元気な声が溢れていました。中には、ガソリン券を獲得した子どももあり、お父さんやお母さんたちも大満足。親子で楽しめるひとときとなりました。



▲切浜海水浴場で砂浜に埋められた“宝”を必死に探している子どもたち

日高

第17回企画展 ふるさと発掘展

「ペーパークラフト(紙型模型)で古代船「ひほこ号」を作ろう！」

8月8日、但馬国府・国分寺館(日高町祢布)で、ふるさと発掘展関連イベント「古代船を作ろう ペーパークラフト」を開催し、小学生ら約20人が参加しました。

参加者は、県立考古博物館で復元した古代船「ひほこ号」を約65分の1に縮小した紙型模型を、夢中になって完成させていました。

母親と一緒に参加した岡本 裕君(神美小学校2年)は「自分でもよくできた。学校でも図工が好き」と話し、家でも多数のペーパークラフトを作成しているそうです。

ペーパークラフトは、こつさえつかめば誰でも作成できます。「レッツ、チャレンジ！」



▲スタッフの助言を受けながら完成を目指す参加者たち

出石

出石藩夏まつり「ゆるぎの廻廊」 風鈴の音と灯ろうの明かりが 城下町を彩りました

8月11日から15日までの5日間、出石市街地で「出石藩夏まつり」が開催されました。市街地一帯につり下げられた出石焼の風鈴が心地よい音を鳴らし、夕刻からは、露地あんどんや灯ろうの明かりが城下町の風情を演出していました。

11日は、出石総合支所前の特設ステージで行われた和太鼓の演奏が会場を盛り上げました。また、12日と13日に出石城跡で開催された野外映画会は、石垣をスクリーンにして、不思議な空間を生み出しました。

工夫を凝らした演出で盛り上がった夜の出石城下は、涼しい風に吹かれていました。



▲出石焼の風鈴と竹灯ろうが夏の涼を演出

但東

たんとうシルク野菜まつり

新鮮夏野菜が勢ぞろい

8月2日、但東シルク温泉駐車場(但東町正法寺)で「たんとうシルク野菜まつり」が開催されました。さまざまな野菜の即売や屋台コーナー、よさこい踊り、ライブコンサートなど盛りだくさんの催しに、約1、500人が来場し、にぎわいました。

真っ白のシルクなすやシルクコーンなど但東産のみずみずしい野菜が並び、試食やスイカの振る舞いなど、野菜尽くしの一日でした。

来場者の林 有香さん(加陽)は、「ピーマンはお弁当によく使います。新鮮でおいしそう」と話していました。

旬の地元野菜をぜひ味わってください。



▲ピーマン詰め放題コーナーにチャレンジ